

広報



たかのす

No.278 · 1 · 1

●編集と発行 鷹巣町役場総務課広報係
☎(2)-11111

●発行日 毎月1日・15日

●印刷所 (株)成文社印刷所

広報紙は、行政協力員を通じて全世帯に配布しています。届かなかったり、配布が遅いときは 総務課広報係へご連絡ください。



新年のごあいさつ

町長 出川 礼一

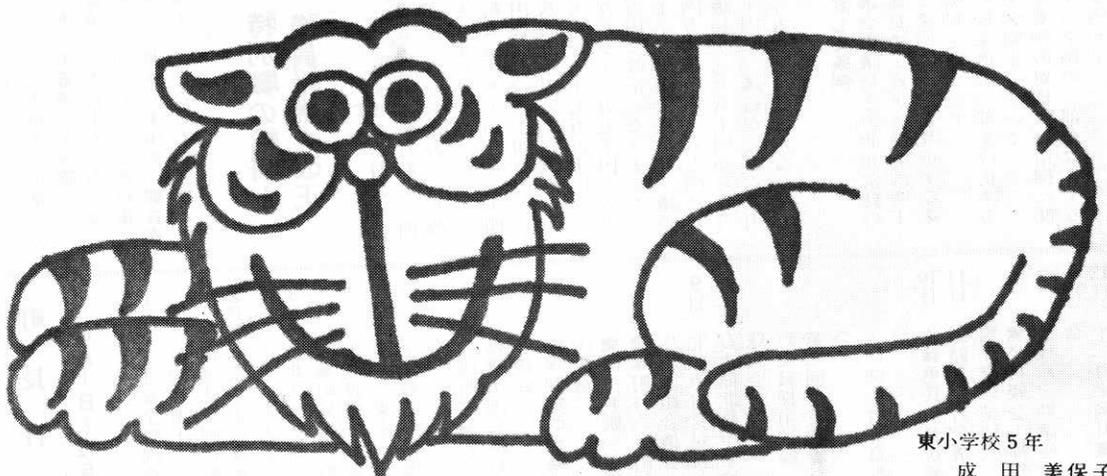
昭和四十九の新年にあたり、謹しんでごあいさつ申し上げます。

昨年は異状な天候、物価の高騰等により生活が著しくおびやかされましたが、町民の皆様をはじめ関係機関等のご指導、ご協力によりまして、上水道をはじめ広域体育館、と畜場等懸案の大きな事業が完成し、西および児童保育園をはじめとして、老人いこいの家、今泉生活センター、前山児童館等もスタート、これら福祉や産業の施設が広く活用されました。

また、道路の改良舗装も大きく進捗しました。しかし米代川流域水田の重金属の汚染、農業をはじめとする産業振興対策、住宅団地の造成等大きな課題も生じました。

新しい年にあたり、これら課題の解決をはかることは勿論、新しい都市計画による用途指定、農振法による地域指定等土地利用の計画作成、公害の防止、自然環境の保全、老人や身障者対策の強化、町民皆検診による健康づくり、そして生涯教育による人間能力の開発と活用、スポーツの振興等をすすめてまいりたいと考えております。本年も、町民各位の理解あるご参加により、住みよく豊かな町づくりに、町の機能を挙げて進みたいと存じますので、特段のご指導をお願い申し上げます。最後に、町民各位のご健康とご繁栄をお祈り申し上げます。

昭和四十九年元旦



東小学校5年
成田美保子

12月定例町議会

一般
会計

17億2千7百14万5千円に

公害防止条例を制定

◆ 第十一回定例町議会は、十二月十二日から二十二日までの十一日間の
 ◆ 会期で開かれました。
 ◆ 議会は、十二日か町長の行政報告と提出議案に対する大綱質疑が行な
 ◆ われたあと各委員会に付託。十四日は一般質問、十五日から二十日まで
 ◆ 付託案件に対する各常任委員会が行なわれ、二十二日の本会議で決定し
 ◆ た議案は次のとおりです。…(関連記事四・五・六・七面に)

一般会計

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ九千三十三万二千円を追加し、歳入歳出の総額は十七億二千七百四十四万五千円となりました。

(歳入)

歳入の主なものは、▽町税二千十四万四千円、▽地方交付税一千九百三十六万四千円、▽国庫支出金一千七百四十万九千円、▽繰入金一千六十一万五千円、▽諸収入八百五十一万三千円、▽県支出金五百七十九万円

(歳出)

歳出では、▽人事院勧告による職員の給与および諸手当増額分五千六百万円、▽議員三役、教育長の報酬アップ分二百四十一万三千円、▽老人医療費一千六百九十九万円、▽集落農場化機械導入補助八十八万円、▽和牛導入利子補助補助八十六万四千円、▽休耕田復元土地改良事業補助二百六十万円、▽と畜場会計繰出金一百二十一万六千円、▽南鷹集集会所給排水電気工事九十二万八千円、▽広域組合消防

関係負担金六百十三万五千円、▽体育館に二百九十八万二千円などが主たるところとなって、決定した特別会計

▽国民健康保険会計

歳入歳出それぞれ六千円を追加、歳入歳出それぞれの総額は二億八千八百八十六万三千円になりました。

▽北秋田総合庁舎敷地整備事業会計
 一千万円を追加、歳入歳出それぞれの総額は五千五百万円になりました。

▽綴子簡易水道会計
 九十万一千円を追加、歳入歳出それぞれの総額は千九十九万円になりました。

▽綴子財産区会計
 一百六万七千円を追加し、歳入歳出それぞれの総額は一億八千九百九十九万円になりました。

▽栄財産区会計
 六十三万八千円を追加し、歳入歳出それぞれの総額は九百九十五万九千円になりました。

▽七日市財産区会計
 一百三十九万七千円を追加し、歳入歳出それぞれの総額は

は一千七百五十四万円になりました。

▽と畜場会計

十二万一千円を追加し、歳入歳出それぞれの総額は六十四万三千円になりました。

▽水道事業会計

水道事業収益に一千九百四十九万六千円を追加し、五千三百三十四万四千円に、水道事業費に九百八十三万六千円を追加し、六千九百六十七万九千円になりました。

公害防止条例

対策審議会も設置

公害条例は、町民ひとしく健康で文化的な生活を享受するため、人間尊重、生活優先の精神を基本にして、公害の防止に関する必要な事項を定めており、条文は二十五条からなっております。

条文には、事業者が事業活動に伴って生ずる公害防止の責務、町民として公害を発生させることのないように努める責務、町として町民の健康の保護および良好かつ健全な環境を保全する責務を規定し

ております。
 また、公害基本法に基づく公害対策審議会を設置。審議会(委員十人以上)は、町長の諮問および公害対策に関する基本的事項を、調査審議することなども規定されております。

特別職の給料と議員報酬を改正

三役と教育長の給料および町議会議員の報酬月額が、四十九年一月から次のとおり改正されました。

町長は十八万円から二十四万円に、助役が十四万円から十八万五千円に、収入役が十三万円から十七万五千円に、教育長が十一万五千円から十六万円に改正になりました。また、町議会議員は、議長が四万二千円から六万円に、副議長が三万八千円から五万五千円に、議員が三万六千円から五万円に改正になりました。

決定した条例

▽議会の議員その他非常勤の職員公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例制定について
 ▽町税条例の一部を改正する条例制定について
 ▽廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例制定について

町長日誌

12月1日～12月15日

- 1日 交通安全町内巡回幹線林道十二の沢線開通式「阿仁町
- 2日 婦人および青年バレーボール大会
- 3日 秋北ブラザー開店披露鷹巣町外六カ町村衛生施設組合議会
- 4日～8日 東京全国砂防事業促進大会
- 8日 鷹巣牛共励会「横浜鷹巣町外六カ町村衛生施設組合議会
- 9日 鷹巣町外六カ町村衛生施設組合議会
- 10日 鷹巣材親会山神祭
- 11日 鷹巣材親会山神祭
- 12日 鷹巣材親会山神祭

採択となった請願

▽学校給食に関する陳情(請願者) 秋田県学校給食研究協議会

▽観光協会に対する助成について(請願者) 商工会長

▽商工会に対する助成措置について(請願者) 商工会長

▽白鳥事件の公正な再審開始を求めることについて(請願者) 北海道比布町議会議長

▽保育所の職員の増員及び待遇改善等について(請願者) 鷹巣地区保母の会

▽私立保育園の運営経費の助成について(請願者) 綴子保育園長ほか

▽給食及びスキー場について(請願者) 童森小学校PTA

▽町道(綴子上町)編入について(請願者) 綴子上町部落

▽排水溝の整備環境衛生の確立について(請願者) 東伸通り

継続審議となった議案

▽分収造林契約の締結について

継続審議となった請願

▽請負代金額の増額について

▽農道を町道に昇格、排水溝並びに道路の整備について

▽サイクリング道路設定について

▽道路の舗装について

継続審議となった決議案

▽町内の農協の合併促進について

節電にご協力を

ご承知のように、最近の石油情勢は価格の急騰に加え、産油国の原油供給量の大巾削減にまで発展しておりますが、石油の大部分を中東からの輸入に依存しているわが国の全産業、全国民にとって、極めて深刻な問題です。石油を主たる発電用燃料として使用しております電気事

業にとりましては、極めて重要な問題であり、石油確保のためあらゆる努力をいたしておりますが、これのみでは当面の情勢に應ずることができなかりました。現在、原子力発電をはじめ各種エネルギーの開発に一層の努力をつくすとともに、みなさまのご理解とご協力により、使用電力の節減をいただき、この難局をきりぬけてまいりたいと思っております。なにとぞこの事態をご理解いただき、節電にご協力をお願いいたします。

東北電力株式会社

国民年金

忘れるともらえない?

老令年金の

現況届を出しましょう

国民年金の老令年金(十年年金)または通算老令年金の支払いは、年四回(通算年金は年二回)の各支払期ごとに自動的に行なわれますが、引き続き年金を受けるためには、年一回現状の報告をしなければなりません。この報告は、毎年一回二月十五日までに「国民年金受給権者現況届」という届を出すことによって行なうことになっております。今回この届を提出しなければならぬ人は、昨年の二月十日以前から老令年金を受けていた人で、これらの人々には、一月中旬に東京の社会保険庁からこの現況届の用紙(はがき)になっていまして、送られてきますので、説明書きをよく読んで、記入するところや証明を受けるところをま

ちがわないように注意して、十円切手をはって二月十五日まで必ず出してください。もし、二月十五日までに出不さないと、六月の支払いから年金が受けられなくなることもありますので、注意してくだ

ださい。また、この届はコンピュータにかけられますので、折り曲げたり、よごしたりしないように特に注意してください。

秋田県最低賃金の発効

一日一千七十円

秋田労働基準局では、秋田地方最低賃金審議会の答申を受けて、「秋田県最低賃金」を決定し、昨年の十二月一日より発効しました。この最低賃金額は、一日千七十円。パートなど短時間労働者等は一時間百三十四円。ただし、理容師見習い、美容師見習い、調理師見習いについては一日九百五十円。短時間労働者等は一時間百十九円。最低賃金の計算には精皆勤手当、通勤手当、家族手当は除かれます。

この最低賃金は、従来の産業別最低賃金と異なり、産業の別を問わず、県内に事業所のある全労働者に適用されるもので、男女の別や年齢による差はありません。最低賃金の適用を除外されるものとして、著しい精神、身体障害のある労働者などあげられますが、個々に労働基準局長の許可を必要とします。すでに決定されている至業別最低賃金のうち調味料製造業(二日八百円)、機械、金

くわしいことは、役場福祉課年金係へお問い合わせください。

議会日誌

13日	鷹巣町外六カ町村衛生施設組合担当課長会議
14日	祝賀会 商工従業員クリスマスパーティー
12月1日~12月15日	議会
1日	正副議長、各常任委員長協議会
3日	特別委員会
4日	産業経済常任委員会
6日	土木常任委員会
8日	カドミウム鉍調査特別委員会
10日	議会運営委員会
12日	第十一回町議会定例会(第一日目)
14日	町議会本会議(第三日目)
15日	総務常任委員会 教育民生常任委員会



定例議会

出川町長行政報告

出川町長が、十二月定例町議会において発表した行政報告の要旨は、次のとおりです。

四十八年度産米政府買入状況について

本年度産米の政府買入限度

数量一万五千六十トに対し、十一月末日現在の実績は一万二千二百トの九十六、七％、等級別の内訳は二等米が〇、七％の六十五、九ト、三等米が四十七％の四千七百九十七ト、四等米が五、三％の五千四百四十二ト、一ト、五等米が二％の百九十八ト、三トで、三等、四等米が九十七、三％を占めております。

山振特別開発事業について

〇：山村振興生活改善センターが今泉部落に棟二百三十一、八七平方尺、総事業費一千四百七十七万一千円で施行され、十一月二十四日竣工式を行ないました。

〇：穀乾燥調整施設棟百五十四、八平方尺を総事業費一千六百万円で綴子農協が施行し、九月二十二日工事の完了をみました。

〇：松沢口橋梁架設工事は、橋長二十、四尺を上下部工附帯工事二百八十七万三千円で津谷組に、橋土工百五十五万五千円で角弘に十月一日発注

現在施行中であり、集落農場化事業の推進について

岩脇、摩当、上舟木集団栽培組合の三集団が総事業費一

千六百六十八万三千円で、それぞれ集落の水田面積にあつた機械施設を導入して、機械化一貫作業体系によって省力化を図り、集団内の労働力を調整し、余剰労働力を他部門の導入拡大に有効活動をはかっております。また大野尻、脇神、葛黒、綴子上町、下町の五集団は、おのの事業の実施計画を策定中であり

野菜大型産地育成対策事業について

七日市地区長芋集団栽培組合では、生産管理機械施設(トレンチャー)五台、中耕培土

機二台、事業費三百十五万五千円、集出荷貯蔵施設(棟百五十五、五平方尺、事業費三百三十三万八千円)、総事業費六百四十一万三千円で事業を実施し、十月三十一日竣工いたしました。

農免道路について

陣場傍農免道路(小森、摩

当線)は総延長六千二百二十五尺、巾員七、五尺(巾巾五、五尺)、総事業見込額二億五千万円で、十一月二十一日に農政局のヒヤリングを受け陳情中であり、林業関係について

綴子地区の彦四郎線(二千三百五十六尺)、根飯戸線(五百四十三尺)、栄地区の会沢線(四百三十五尺)、川上線(三百九十二尺)の総延長

二千七百二十六尺、巾員三、三の作業道四路線と機械設置事業(刈払機八台)の事業費三十五万二千円、総計五百三十三万三千円が林分改良開発事業として新規採択され、鷹栗町森林組合が事業主体で事業

農業災害復旧事業

本年度は六千八百万円を発注

四十七年度災の四十八年度農業災害復旧工事、上松原首直上

復旧工事外七十八カ所、工事請負額六千四百一十方六千円、本年十二月一日現在在外、通水路復旧工事外五十九カ所の発注高三千九百二十一万四千円、今後発注予定は二十八カ所の工事額二千四百九十九方

千円であり、また、四十八年度発生災害申請額は農地の四カ所六十八方

を施行中であり、千ばつ応急対策事業について

本年六月から七月三十日までの千ばつ応急対策事業の査定が十二月一日に実施され、その結果、申請額十二カ所の

三百五十二万円に対し、査定額は十一カ所の二百六十八万六千円と決定されました。降ひょうによる被害農家の融資について

去る九月八日発生した七日市、沢口地区の降ひょうによる被害農家に対し、一戸当たり十方、二十万円の県単三方償還無利子融資が、七日市地区百二十九戸の二千四百七

十方円、沢口地区二十七戸の五百三十万円、合計三千万円が十一月一日貸付されました。

九千円、農業施設十八カ所の千九百二十九万九千円、総計千九百九十九万九千円、これに対する査定額は農地六カ所九十三万七千円、農業施設十八カ所、千九百二十九万九千円、総計千九百四十六万九千円であり、この内、四十八年度発注予定は、農地四カ所六十九万一千円、農業施設四カ所三百二十八万五千円であり、四十七年

災のうち今後発注予定のものについては、年度途中の単価更正による設計組替等の手続きもあり、国の予算配分の最終調整により変更が予想されます。

また、四十八年度災分の発注予定については、農林大臣の事業決定通知が入りしだい発注できるよう、準備を進めて

おります。橋梁架替工事について

岩谷一岩橋、下部工事は完了し、二期工事中であります。栗の木橋については、鋼管パイルは現場到着しているものの、パイル打込機の関係で予定より一月おくられて現在工事中であります。道路新設改良について

七日市、松沢線(与助岱)三の渡間)外六路線、総延長四千六百六十八(工事費概算二千二百四十四万八千円)を発注した。

竣工は、七日市、松沢線については、四十九年三月二十日とこれ以外の路線については四十九年二月二十八日となっております。

にしてあります。債務負担による舗装新設工事について

前山線ほか四路線、総延長九百九十八、五尺を工事費八百七十五万円が発注工事中であります。中通り線二百尺については完了しました。

なお、太田後町線(延長三百四十一尺)については、側溝カサ上げを要するので別途設計中であり、年度内には完成予定であります。都市計画について

都市計画区域変更については、都市計画区域委員会ならびに関係機関と協議をし、現在の三、七八八平方尺を四十九六六平方尺(二、八倍)とし、ほぼ確定する見込みです。なお、用途地域指定については、充分検討のうえ決定したいと考えております。と畜場について

と畜場は現在週四回制で実施しておりますが、これまでの状況は九月は十四日、豚換算で六百六十三頭、一日平均四十七、三頭、十月は十八日

で八百三十五頭、一日平均四十六、三頭、十一月は十八日

予防検診は向上

各種予防接種等については第二次結核予防検診、インフルエンザ、三才児検診等の仕事がこれら三月までありますが、循環器検診、種痘、日本脳炎、ツベルクリンBCGジフテリア、第一次結核検診等については若干上昇しましたが、町民の健康管理の上からして婦人勤務の職場などの理解と協力を得て、更に受診率の向上に努力したいと考えております。

また、先般発生し問題となつているカドミ公害に係る今泉地区の検診については、第二次検診該当者八十四名については十二月七日の夜から容器的配分するなど、その仕事にかかり、十二月十日に鷹巣保健所を通じて県の衛生化学研究所に尿(尿)を送りました。その結果は、来月までかかる予定であります。そのほか、準汚染米の出た前山、坊沢、糠沢地区についても、関係係帯を調査して実施したいと思つております。

公害について

公害関係については、先般の協議会において米代川流域の重金属汚染の中間報告として、その概要を申し上げましたが、その後県の対策方針もあつて、それにあわせて汚染米および準汚染米の発生した

今泉、前山、坊沢、糠沢地区については、珪かる、熔燐等による土壌改良事業を実施する予定であります。作付も平常通りにさせたいと考えております。また、土壌調査については、次の二区分により作業をしております。そのひとつ汚染米および準汚染米の出た今泉、前山、坊沢、糠沢地区を細密調査と称し、面積約二百二十ha百十四カ所百四十検体。次のひとつは概況調査地区と称し、米代川流域の摩当から蟹沢に至る区域約十ha当たりにつき一カ所として、計十四カ所十八検体を採取して、十二月十五日まで県公害センターに送るべく仕事を進めております。

国民健康保険について

当町の国保事業については、医療費の自然増、老人医療の無料化、さらに四月から実施の一寸未満児の無料化に伴い、六月、七月の実績からして予想以上医療費の上昇があるのではないかと思つていますが、保健活動の中で老人、乳児の正しい受診あるいは広報を利用しての啓蒙と町民の理解とによつて、今年予算執行は順調に行くのではないかと推計してあります。

また、昨今新聞紙上を賑わしている医療費の大巾な改訂でありますが、厚生省として最低十五%以上年度内改訂は必至とみて、新年度予算にも考慮するよう指示してありますから、十分配慮が必要であると考へております。

建築関係について

○：七月に着工した公営住宅二十四戸が十一月二日で完成抽選により入居者が決定、十二月十日から入居してあります。なお、家賃は月六千五百円となつております。

○：かねて計画中の南鷹巣集会所については、団地内の町

町民歌、町章を募集中

町民歌ならびに町章の制定については、十一月十七日委嘱した十二名による制定委員によつて、三月一日発表をめどに作業を進めており、現在町民歌、町章とも公募中でありま

ランドセル(カバン)の統一について

小・中学校のランドセル(カバン)の統一については、校長会等とも数回協議の上、父兄負担の軽減および交通安全等の見地より、四十九年度新入児童・生徒から実施することとし、各小中学校長、幼稚園長、保育園長、PTA会長あて通知し、なお、町広報でも周知をはかりました。

有地で建設業協会が住宅地として使用して約二百坪の土地に、去る十一月十日入札を執行、村上建設が五百四十八万円で工事中であり、完成は明年三月二十日となつております。

なお、電気水道工事について

○：十二月定例会で予算が決定次第、発注することにしてあります。

○：八月十一日から工事費五百三十万円を着工してあります

○：前山児童館が十一月二十八日に竣工、十二月一日からオープンしてあります。

小・中学校の燃料対策について

石油不足については、いまや世界的に憂慮されておりますが、町内小・中学校で使用する油については、その確保と消費にあたっては極力節約するように通達してあります。

○：テレビの難視聴解消のため、今泉、上舟木、明利又の三部落に工事を急いでおります

○：一月二十七日着工した広域体育館は十月三十一日をもって完成、予定通り県下に誇る素晴らしいもの出来あがりしました。

十一月二十二日から十二月二日まで関連記念球技大会を開催し、三日から平常通り館の運営を行なつてあります

体育館建設の主旨にそつたより多くの利用が望まれます

○：坊沢公民館は十月二十九日着工、現在建てかたを完了、月末までに六〇%をみこし、期限内完成をめざして工事を進めてあります。

現下の経済状況から、今年度の出稼ぎ者は昨年(一千四百名)を上回る一千五百名に達するものと予想され、十一月現在の互助会加入者は四百十七名、昨年の同期に比べ五十二名多い現況であります。現在、出稼ぎ相談員をもつて互助会加入を促進中であるので、年度末には相当の成果をあげ得るものと期待してあります。

米代川改修を陳情

○：米代川改修および国道百五号線バイパス新設促進について、十一月十四、十五日の両日関係者と上京、建設省および関係代議士に促進方を陳情してまいりました。

特に米代川改修については、カドミウム汚染の表情を訴え、早期着工を強力に陳情しました

○：特急「白鳥」の鷹巣駅停車について、秋田鉄道管理局、国鉄本社などに陳情しました

が、白鳥のダイヤは他線との関係でダイヤ改正は無理な状況ですが、今後の改正時点で希望にそえるよう前向きに検討する旨、明い解答を得ております。

たばこは町内で買ひましよう



3千8百60万円が町の収入に

タバコ1箱(20本入り)について約15円が町の収入になるのをご存知ですか。ことしはあなたのタバコの煙から町が生まれるとき、タバコを求めたい。タバコは町の収入に。タバコは町の収入に。タバコは町の収入に。

昭和47年度決算報告

一般会計

五千五百四十四万七千円の黒字

昭和四十七年度一般会計および特別会計の決算が十二月定例会で認定されましたので、そのあらましを報告します。

町の会計は、一般会計、国保会計、綴子簡易水道会計、栄・坊沢・沢口・七日市・七座の各財産区会計、北秋田総合庁舎特別会計、水道事業会計の十会計で、一般会計をはじめ各特別会計とも、健全財政を堅持しております。

一般会計の概況

一般会計の決算額は、歳入が十五億四千九百九十一万六千円、歳出が十四億八千六百七十六万九千円、差引残額が五千五百四十四万七千円となり、四十八年度に繰り越しました。

〈歳入〉

歳入のおもなものは、地方交付税(国から交付されるもの)一五億六千三百四万円で、全体の三六・六%を占めています。

以下、町税の二億九千二百八十三万円、町債(国から長期低利の借入金)二億九百九十万円、国庫支出金(国からの補助金)一億九千六百八十九万六千円、県支出金(県からの補助金)一億一千七百十三万二千円と続いております。

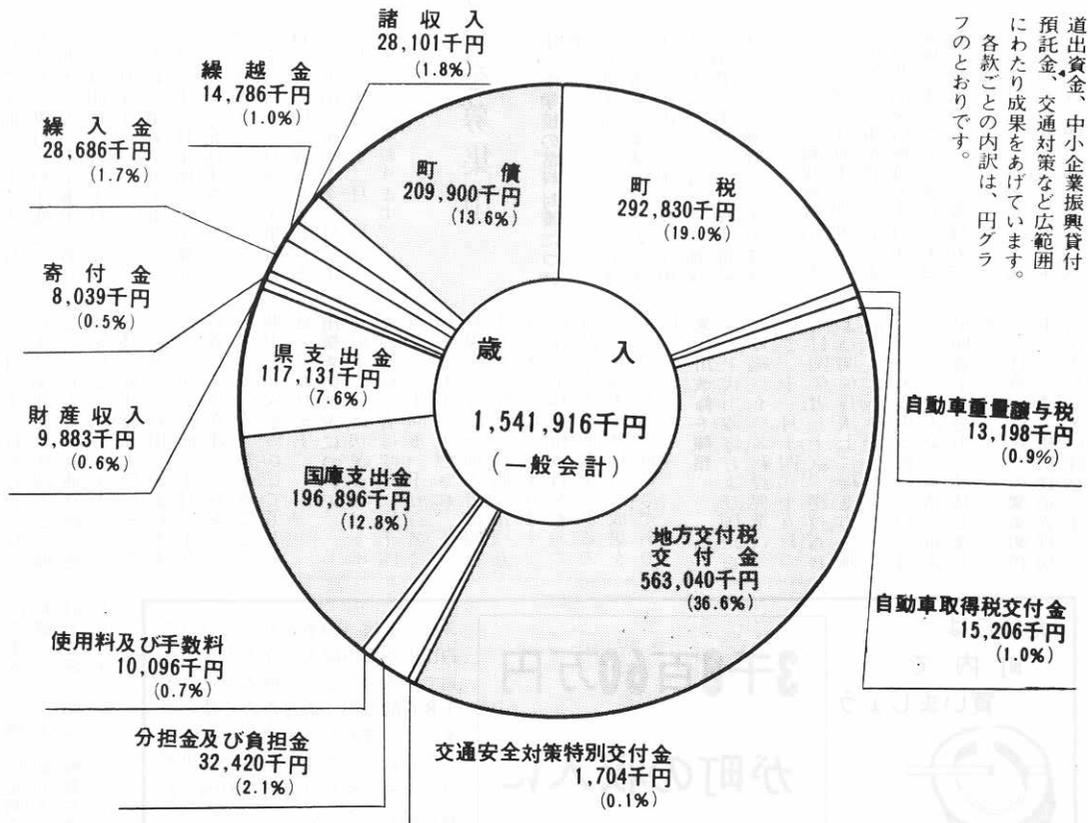
〈歳出〉

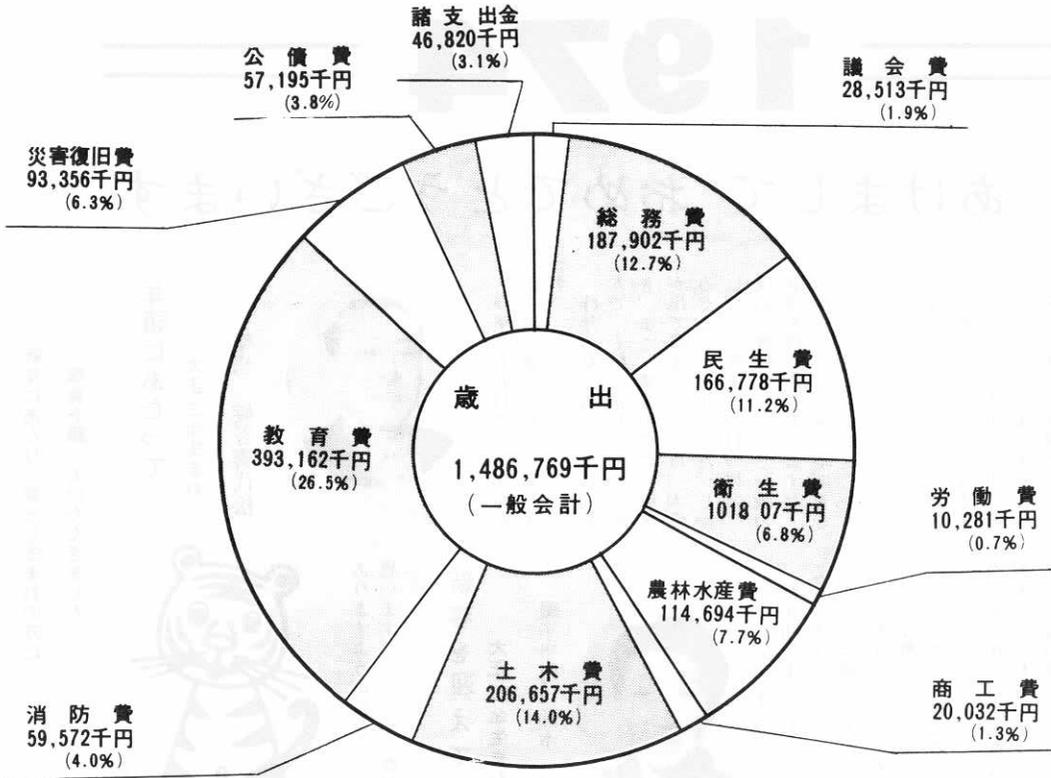
歳出では、教育費三億九千三百六十六万二千円で全体の二六・五%、以下、土木費の二億六千六百五十七万七千円、総務費一億八千七百九十九万二千円、民生費一億六千六百七十七万八千円、農林水産業費一億一千四百六十九万四千円、災害復旧費九千三百三十五万六千円。

主な事業では、中央小、竜森小、西小および中央フール、胡桃館取蔵庫などの教育関係建築費が一億七千八百十五万三千円。民生関係の老人いこいの家、西児童館保育所、竜森へき地保育所の建築費二千七百七十三万六千円。土木では、舗装新設六千二百四十二万七千円、道路改良補修四千七百七十七万七千円、住宅建設三千百十四万円、橋梁新設排水維持に一千九百五十二万九千円。また、四十七年七月災害復旧費が八千九百九十一万五千円と大きくのびています。

このほか、農林振興、と畜場建設などの広域圏負担金、医療費補助金、保育費、上水

道出資金、中小企業振興貸付預託金、交通対策など広範囲にわたり成果をあげています。各款ごとの内訳は、円グラフのとおりです。

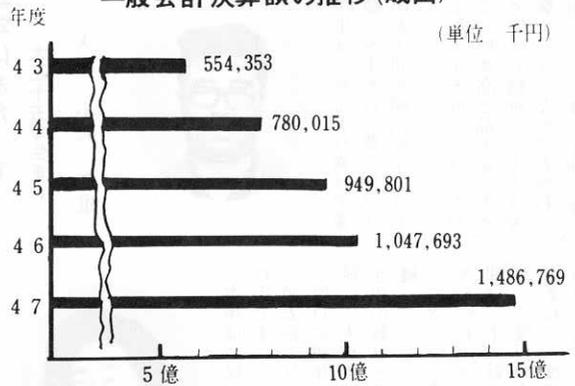




会計別決算総括表

会計区分	歳入総額	歳出総額	残 額
一般会計	1,541,916	1,486,769	55,147
国保会計	252,646	229,230	23,416
綴子簡易水道会	10,101	8,233	1,868
栄財産区会計	25,344	8,700	16,644
坊沢財産区会計	38,572	14,270	24,302
沢口財産区会計	4,496	3,192	1,304
七日市財産区会計	48,599	25,687	22,912
七座財産区会計	158	64	94
北秋田総合庁舎特別会計	43,081	43,081	0
合 計	1,964,913	1,819,226	145,687

一般会計決算額の推移(歳出)



貸借対照表

水道事業会計

損益計算書

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
営業費用	46,545,458	営業収益	42,242,634
営業外費用	5,268,088	営業外収益	73,135
		当年度純損失	9,497,777
合 計	51,813,546	合 計	51,813,546

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
有形固定資産	284,897,858	流動負債	23,172,132
無形固定資産	50,300	資本金	285,046,358
投資有価証券	98,200	剰余金	△ 7,784,488
流動資産	15,365,599	(減債積立金)	(400,000)
繰延勘定	22,045	(繰越利益剰余金)	(1,313,289)
		(当年度純損失)	(9,497,777)
合 計	300,434,002	合 計	300,434,002

1974

あけましておめでとうございます

新年にあたり 寅とし生まれの方に
抱負を語っていただきました。

年頭にあたって

大正三年生まれ

摩当 碓谷喜代松



今年で五回目のトラ年を迎えて誠に喜びと思っております。

昨年の夏は毎日の干ばつ続きで……秋は毎日の雨ふり続き、また、鷹巣町では汚染米が出て農家にとっては、大変みぐるしい一年でした。しかしながら農業は今日の科学、技術、機械化によって一段の進歩を得たのでありますが、これからは、大変な時期をむかえようとしています。今年のトラは大正二年の丑年の大凶作の後に生れ、大正三年のトラは大豊作であり、六十年記念の豊作をいのっております昔からトラは千里も一里、若さにおいて、うまい米づくりにそしてまた、土壌改良に一生涯努力することが大切だと思います。

年頭に当り今年もよい年で



ありますよう御祈りしたいと思います。(農業)

新春を迎えて

大正三年生まれ

綴子下町 鈴木 ハル



新年明けましておめでとうございます。ことは寅年ですが、さまざまむすかしいことを、寅のような勢いでのり越えなければならぬ年になるのでしょうか。

今の世の中には、心配なことがあまりにも多いように感じられてなりません。これをのり越えるには、なんといつても一人一人が強い心で、あるいは家族が気持ちを同じにし

て進むかと思われまふ。これまでのくらしをふり返ってみますと、つらかったことがいろいろとよみがえってきます。

九分九里まで癌だろろうと思ひながら受けた胃潰瘍の手術と、その後の療養。末娘が、産後の病から子供を残して親に先立つたことなど、数えるときりがないようなものです。何よりも大切なことは、健康ではないでしょうか。

これからは、昨年迎えた長男の嫁ともども、家族が気持ちをもそろえて、丈夫にくらしていけるよう、がんばりたいものです。(主婦)

新年にあたって

大正十五年生まれ

大町 小熊 久雄



昨年、春先より異状気象状態にみまわれ、農作物は平年作を下回る傾向を呈しました。

また、年末近くには、たび重なる物価高と品不足のため、経済的にも精神的にも大きな打撃を被り、なかでも燃料(石油)不足が最も家庭に響い

ていますが、年当初からは何があんでも目標を定めて、それに邁進すべきでなからうか。私のような凡人は、難しいことはよくわかりませんが、暮ししやすい年でありませう。

心から願ひたいものです。例えば、寅は気性が最も鋭いが、同士の融和が非常によくたもたれていると聞いていますので、そのような姿で社会の調和を望みたいものです。(公務員)

新年にあたって

大正十五年生まれ

今泉 藤内 チエ



本年は、私の四度目の生まれ年です。

過去をふり返えてみれば、一度目の寅年には支那事変、続いて大東亜戦争と、千人針を年の数ほど我が夫が夫に縫って欲しいと、寅の力を貸して欲しいと乗校するお婆あさんやお母さん。授業休み時間は、千人針でいっぱいでした。二度目の寅年には長男が生まれ、三度目の寅年には末の子が生まれました。そして、

今日に至る四度目の寅年です。ずいぶん寅年に縁があったと思っております。

二度、三度の寅年を迎える間に、早や人生五十年となり、今では人生七十年。まだまだこの先は永いから、祖先が苦勞重ねて残していった農耕地を、大切に保続して今年も寅のように右に走り、左にと走りの廻って、一俵でも多く良質のおいしいお米作りに努力して、みなさんに喜ばれるお米を出荷したいと考えております。

年頭にあたり、町内のみなさま今年も良い年であるよう、お祈りいたします。(農業)

新たな決意

昭和十三年生まれ

品類 宮腰 和男



私は、鷹巣町を郷土として育まれ、その間、先輩、友人仲間にも恵まれ、三回目の本命の新年を迎える、かえりみれば、習慣と惰性で過したような後悔にたたされる。

寅年生まれの人、考え深く慈悲もあり、剛情、わがまま、短気、意地っぱりで、弱

きを助け強きに威風堂々、自から敵を求めて滅亡に急ぐと言われるが、三十六才、自分の置かれてある立場をみきわめながら、やりたいこと、なさなければならぬことを積極的に実行し、悔いのない毎日にした。

消費は美德という言葉はパツパツ消費、再生と耐えという試練の風が、おごつた者への警告として今年も吹きあれるだろう。

常識が常識としての価値が薄らいでいる昨今ではあるが、一人一人を大切にしながら、「和」の輪を一輪一輪広げていきたい。(団体職員)

女とらの記

昭和十三年生まれ

大町 渡辺 俊子



「何年うまれ？」と聞かれて「寅年」と答えると大概の人はニヤッと笑う。「旦那はヒツジ」とでも云うともっと喜ぶのだろうが、あいにくとヒツジではない。とかくトラ年生れの女と云うのは、気が強く、家庭に入ってはナントカ天下に思われるらしい。先

年頭にあたって

昭和二十五年生まれ

堂ヶ谷 小塚 宗博



二回目の寅年を迎え、今年、寅の如き豊さと、柔軟性を望みたい。

広々とした草原の青空の下で、のんびりと採食する牛の姿に魅かれて、畜産短大を卒業後北海道に渡り、ブリッダの乳牛十六頭飼養し、経営は、父から全面的にまかされて今年で三年目、まだまだ不慣れで、試行錯誤の段階ですが、寅のごとく着実に、時には鋭

く、少数精鋭主義で頑張っております。そして現在飼養している牛を基礎に改良を重ね効率の良い、自分の牛を作る事を生涯の目標とし、今年はず自分の経営の質の向上をはかるとともに、自分なりの型を決めたい。また、昨年、一部のやる気のある酪農青年で、結成した、ホルスタイン改良同志会の活動に、まずまず力を入れ、酪農に対する不安なムードを打ち破り、共進会、交流会などを、同志会の自治活動で行ない、今までの個々主義から一歩前進し地域全体の発展の為におたがいに、一致団結して、努力していきたい。(農業)

新年にあたって

昭和二十五年生まれ

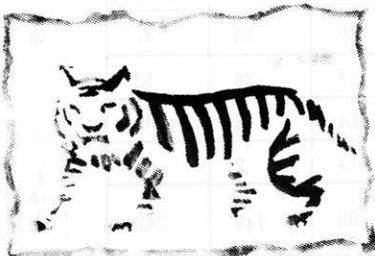
方沢 佐々木洋子



私にとつて二度目の生れ年そしてまた、店員という仕事について五年

「いらっしやいませ」あたりがとうございますの言葉のタイミングをつかめなくとも、商品知識が無くその場であてたこともしばしば

謹賀新年



がんばるぞー

昭和三十七年生まれ

綴子小学校六年 三沢 英樹



トラ、ほ乳類、ネコ科、アジアに広く分布、体長約二メートル、からだは黄色またはオレンジ色に黒い横じまがある。茂みに身をかくし、え物をとらえる……。

ぼくは、こんなトラの迫力と力強さが大好きだ。自然の中で、のびのび生きていくトラ。

ぼくは、こんな勇しいトラ年に生まれた。しかしみんなは、動作のぶい牛のほうがあっているという。

こんなぼくだが、四月からは、中学生だ。中学校にはいると、小学校の気持ではない。中学校は運動や学習の面でも、よりいっそうむずかしくなる。しかしそれをがんばって、やりとげたたくさん先輩方がいる。ぼくも、これらの先輩方に負けないよう、いっしょうけんめいがんばっていくつもりだ。

ぼくには、ほんとうにこんなことができるかと不安だが

また、苦手な人の応対に当たったことも少なくない。そのつどお客様にはいやな思いをかけたことと思います。

これからはどんどん新しい物が増え大変ですが商品についてもっと、もっと勉強し自分の好み、気分の人と接する事のない、常に親切で信頼される店員で店先に立つ様に努めたいと思います。

希望を求めて千里を走るという寅。一日千里は無理であっても一日一歩でも何かに向って前進する人間になりた

また、「和やかな心はあらゆる装い以上にその人を美しくする」その事も忘れたくないものです。(店員)

とら年にあたって

昭和三十七年生まれ

中央小学校六年 花田 聖子



「聖子もトラみたいに勝ち気でだいぶ強気だよ」とよくおばあさんと遊んでいて、それがケンカになったときなどです。自分ではそんなつもりはないけど、人に言われるとむきになってかかっていくこともあるので本心かもしれせん。

今年、私のあたり年です。私のあだ名はキツネです。目の表情をとらえての学級でのあだ名です。

トラの威などかたかくなくもがっちりした気持ちを持っていてるつもりです。しかも、今年小学校の卒業と中学校への入学という大事な一年なので、とくに気持ちを強く持ちトラのようにガツリと進みたいと思います。その中にも友だちとはやさしく接する心を持ち続けたいと思います。

小学校新入学児童に

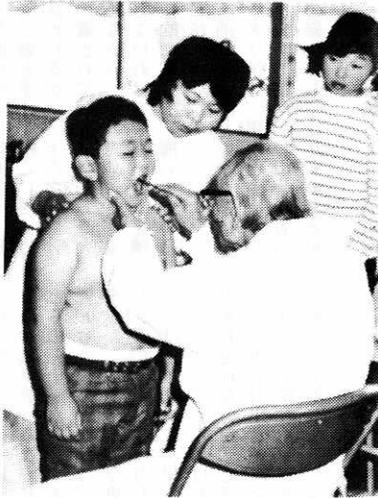
ランドセル無償支給を検討

町教育委員会では、教育費の父兄負担軽減と交通安全上、また不必要な見栄や競争心をなくするという見地から、新年度小学校、中学校に入学する児童生徒からランドセルとカバンを統一することに決定しましたが、町では、小学校入学児童にランドセルを無償支給することを検討しておりますので、四月に小学校に入学する児童のおられる家庭では、ランドセルを購入しないように、また、中学校に入学する生徒のおられる家庭でも学校から指示のあるまで購入をひかえるようお願いいたします。

もうすぐ一年生

家庭では体力づくりを

この四月、町内の小学校に入学する児童の健康診断が十二月三日から十一日までの日、四十二年四月二日から四十二年四月一日まで生まれたる人で行なわれまして、ことしの入学児童は、昭和四十二年四月二日から四十二年四月一日まで生まれたる人で、



▲南小学校入学児童の検診

昭和49年度小学校就学児調

48年12月1日現在

学校名	男	女	計
鷹 巣	75	59	134
東	19	6	25
綴 子	28	19	47
岩谷分校	1	0	1
西	26	21	47
中 央	27	26	53
南	14	16	30
竜 森	3	2	5
計	193	149	342

十二月一日現在、全町で男百九十三名、女百五十四名、合計で三百四十二名。昨年と同じ時期三百二十八名より十四名多くなっています。

入学を三カ月前にして、家庭ではなにかと入学に気を配っておられることと思います。そこで、新入学のこともさるんを持つ家庭へ、最低これだ

けは、身につけさせたいことをひとこと……。

- ①自分の名前が読める、書ける、読める。
- ②あいさつができる。
- ③ハイ、イエエの意志表示ができる。
- ④ハンカチ、ちり紙の使い方が管理ができる。
- ⑤自分の衣服の脱着ができて、用使がたせる、など。

とかく、勉強には神経質になりがちな昨今の風潮ですが、なまじっか、字をおぼえさせたり、算数などを教えこんだりすると、かえって授業にさしつかえることもあるようです。

少しばかりの勉強に先走るよりも、まず身の回りの始末ができるようにしつけ、こどもの伸びる可能性を最大限に發揮させるためにも体力づくりのほうが大切だと思います。

広報のしおり



年明け 一九六五年の年が明けました。

おめでとうございます。

私たちは、お正月をもう何べん過ぎしてきたでしょう。

お年玉 新年の贈り物のことを「年玉」といって、お祝いの心をこめたい贈り物を用いたようですが、今では子どもさんにやるお金や品物に限って使われるようになりました。

私たちが、お正月をもう何べん過ぎしてきたでしょう。経験年数で人それぞれに感慨もちがうことでしょうが、お正月を迎える気持ちは、子どもたちばかりでなく、家族全員、なにかしら心改まる清新な気分がわいてくるのもふしぎです。「一月一日」という小学唱歌をおぼえていらっしやると思います。お正月になると必ず思い出す歌です。

年の始めの例として終りなき世のめでたさを松竹たてて 門ごとに祝ふ今日こそ 楽しけれ

これだけは、みんなが知っている古い歌であり、だれでも歌えるたのしい歌でしょう。元日の朝は、たとえ歌詞は口ずさまないまでも、つい鼻から拍子が出てきます。



にもといかうことになる、あまり張りこんでもたいへんです。なにはともあれ、ゆくとしを回顧して、新しい年を迎えたこの日を、希望の出發としたいものです。

町民総参加で

冬期交通確保を

① 気象情報によれば、この冬は例年より大雪との予想に、町では万全の交通除雪対策をとっていますが、さらに作業能率をあげるために、次のことについてみなさんのご協力を願います。

② 道路上の除雪により、各家屋玄関前に雪が入って大変ご迷惑をおかけしています。その雪を路上に押しだしたりしないで処理してください。

③ ② ③ ④

▶あなたも編集に参加を◀

＝原稿募集＝

広報たかのすを、町政と町民のみなさんの「かけ橋」としてより充実するため、広報紙に「みんなの広場」欄を設けることにしました。

「みんなの広場」には、次のようなコーナーを設けたいと考えておりますので、積極的な寄稿をお願いします。

▲町政に対する質問欄

町政全般についての質問と、建設的なご意見を聞かせていただきたいと思ひます。質問については、広報紙上で回答いたします。

広報登載については、紙面等により、選定または要約させていただくことがあります。また、匿名を希望する方は、その旨記入してください。

なお、個々の回答はいたしかねます。

▲部落（町内）の出来ごと欄

あなたの住んでいる部落（町内）のどんな小さな出来ごとでもけっこうですから、どしどしお知らせください。

部落行事など、前もってお知らせ願えば、広報係で伺います。

▲文芸欄

一般の方の俳句、詩、習字、写真、サークル紹介のほかに、児童生徒の作品を募集します。

なお、児童生徒の場合は、学校を通じてお願いします。

▲その他

400字詰原稿用紙2枚以内の随筆や、広報250号で特集した、過ぎさつた日々をふりかえるような写真がありましたら、紹介させていただきます。

▲原稿提出期限

特に定めませんが、行事や季節的なものについては、1日付け広報登載は17日まで、15日付け広報登載は3日までにお届けください。

▲提出先

鷹巣町役場総務課広報係

▽生産調整による休耕田の奨励補助金

は、道路に雪をたさないで道路の端に積みあげるようにしてください。

③ 道路に物や、車を置かれまきなくなり、みんなに迷惑をかけるばかりでなく、除雪能率が低下しますので、路上に物を置かないでください。

生産調整について

四十八年度の精算金は、すでに農協口座に支払われておりますので、貴農協でお調べください。

なお、疑問点がありまして、貴農協の担当者か、役場

四十八年度の奨励補助金について、本町からの市外通話は、全国ほとんどの地域にダイヤルで直接かけられます。ダイヤルでかけますと、待ち時間も少なく、通話時間によつては非常に割安に二利用できます。どうしても料

▽寄託休耕（四十六年から四十八年までの休耕契約水田）は、契約解除になりますので、今年からはそのまま放置しないで、稲作または転作をしないと奨励補助金の対象となりません。

▽単純休耕（単なる休耕、放置の水田）は、奨励補助金の対象になりません。

打補助金は、四十八年度で打ち切りとなりましたが、転作、転換の奨励補助金は五十年度まであります。

電話利用の おねがい

農林課農政係におたずねください。

新年は、声の年賀状などで市外通話はふだんの二倍以上にもなります。

電話局では、ご利用の皆さんに不便のないように対策をたてていますが、次のことについてご協力をおねがいます。

金通知の必要を方以外は、ぜひダイヤル市外通話をご利用ください。

番号をよく確かめないでダイヤルし、かけ直す加入者がかなりあります。番号帳をよく確かめて、メモ等を見てダイヤルしてください。お話し中の時は、二、三分位待つてからかけ直してください。連続ダイヤルしてもかきりません。



＝読書感想文コンクール＝

応募資格	小学校、中学校、一般の3部門
課題図書	特に定めない
字数	小学校の部は4百字詰原稿用紙3枚以内、他は5枚以内
応募締切	1月31日
入賞発表	2月下旬
表彰	最優秀賞、優秀賞、努力賞（各部門）
※その他	応募について不明な点は、鷹巣町公民館におたずねください。T. 2-11301
主催	公民館、鷹巣町読書会

＝新年書きぞめ大会＝

日時	1月2日午前10時～12時 （役場会場だけ午後3時まで）
場所	役場、坊沢分館、綴子分館、東小学校の4会場で行ないます。
作品	1人1点 題自由
表彰	優秀作品を表彰します。
主催	鷹巣町公民館

昭和49年度保育園児募集

昭和49年4月より入所を希望する保育園児を次により募集します。

記

①申し込み期間

1月4日より1月31日まで

②申し込み先

申請用紙を地区担当民生委員か各保育園から交付をうけて役場福祉課福祉係に提出してください。

③入園通知

3月中旬まで保護者に可否を通知します

④各保育園と定員

〔鷹巣保育園〕=90名

うち三歳未満児 30名

〔南鷹巣保育園〕=120名

うち三歳未満児 30名

〔七日市保育園〕=60名

うち三歳未満児 12名

〔綴子保育園〕=60名

うち三歳未満児 12名

〔中央保育園〕=90名

うち三歳未満児 30名

〔西児童館保育園〕=50名

四歳以上児に限る

〔東保育園〕=40名

四歳以上児に限る

〔竜森保育園〕=30名

四歳以上児に限る

二人の前途を祝福いたします

中村 栄三 神奈川県
 工藤 アヤ子 掛川市
 藤島 昭次 太田
 藤原 とし子 門ヶ沢
 寺田 礼寛 街道町
 村上 千代三 あけぼの
 鈴木 美 森吉町
 島初

おくやみ申しあげます

河田 スエ (76) 太平町
 高橋 安吉 (80) 上町
 近藤 梅五郎 (77) 東仲通
 島山 キツ (72) 七日市
 島山 国蔵 (69) 高森俗
 能登善之助 (58) 西横町

佐藤 節美 窪ヶ岱
 森川 敬子 森吉町
 三沢 嘉博 大堤
 中村 トシ子 三吉町
 島山 裕進 与助岱
 森川 正男 森吉町
 佐藤 ユキ子 西旭町
 津谷 信春 西旭町
 武内 久孝 向黒沢
 山内 孝子 葛黒
 堀部 義孝 葛黒
 吉林 昭吾 南鷹巣
 北林 昭子 南鷹巣
 小島 和子 南鷹巣
 長橋 悠次 青森県
 米沢 和子 糠沢
 中島 保則 小ヶ田
 杉田 利江 小ヶ田
 太田 光一 糠沢
 立藤 スエ 糠沢
 佐藤 辰美 小田
 近藤 光一 小田
 藤島 裕子 東京都
 松尾 良子 太田
 三沢 由美子 福住町
 島山 仁 上町
 千光 幸 大館市
 島山 美保子 脇神

お知らせ



この欄はあなたへの通知です。かならず目をとめてください。

身体障害者

職業訓練生募集

国立宮城身体障害者職業訓練校(仙台市台原五丁目十五の一)では、次の要領で訓練生を募集しております。

▽募集科

時計修理科、電子機器科、洋服科、洋裁科、軽印刷科、製くつ科、義肢装具科、理容科、事務科、デザイン科、訓練期間

一カ年(四十九年四月入校) 選考方法 面接による

出かせぎ希望者の現地紹介相談実施

▽特典

授業料は無料です。訓練期間中は、月約二万八千円の手当が支給されます。寄宿舎に入る人には「移動資金」が支給されます。

▽申し込み期限

四十九年二月二十八日まで

▽申し込み先

大館職業安定所鷹巣出張所 なお、くわしくも同所におたずねください。

短期間でも出かせぎできる希望者を対象に、現地紹介相談を大館公共職業安定所鷹巣出張所において行ないます。相談日と需要県は、次のとおりです。

▽鷹巣地区

一月九日は神奈川、愛知、静岡、十一日は埼玉、東京となっており、時間はいずれも午前九時からです。

新町内協力員紹介

南鷹巣33区 堀部 美津夫

戦没者の妻に特別給付金

戦没者等の妻に対する特別給付金支給法改正による、特別給付金の請求をまだしていない方は、至急役場福祉課福祉係で請求手続きをしてください。

対象者は、四十八年四月で前回の第三回特別給付金国庫債券がおわった方となっております。

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。ご芳志に深く感謝いたします。

▽大町 山本末治さんから亡父良造さんの香典返し 二〇、〇〇〇円
▽米代町 中島一義さんから亡父直治郎さんの香典返し 三〇、〇〇〇円

慶弔だより

12月1日~12月15日 誕生おめでとうございます

長崎亜希子(久光長女)大野尻庄司 涉(鉄郎二男)新田中 小林久人(昌光長男)あけぼの 三沢雪子(利雄長女)福住町 明石和仁(慶悦長男)明利又 小坂佳子(誠一長女)摩当 小坂貞子(勝之長女)下大沢